十

嵐

域常

日

午前午後

 $3 \boxed{4}$ 

4

で台

き店

発て難め

月

5

6

23

で

年事をす対大

0)

街

木

10 9

 $\bigcirc 6$ 

1

8

• み

八台真

複ど原

戸り 西

金

1)

3

10

2

9

(12)

井

者 1 12末12末業依 °処変年 名月月の月の者頼年で混末

五お428汲9予へす末き雑の

時

ま

で

## 広報やちまた

。処変年

# まし生ご

用

減

量

機

補器

を促

活事

<

だ

さ

11

助

金

ற

額

1 理数

費带器補

分基

のま

1 で

緒あに両汚

ら減でに購市設市住市助いは添、購し置式生 境て付・すたごみ 。世み処 带処理 に理容 補機器 し推必ヶ 助をお 進要月 金購よ く課書以 を入び 交し電 だま類内

申 補補② 補補①補助設

·補さたをに

7

設し領章に限金基気限金基ご対置、収、必額額数式額額数み象

円分基機

のま

1 で

真グしが**の**0費帯処0、な、わ 021 理円

非る質すり処べ

、必額額数式額額数み象

0 2 1 理円 2 2

生 3

1 ご 0 購

処量き良入税置内ん内対 化る好 さ方な設滞る生い住者 れ 状置納場ごる所 態しし所み方が でたてが減 維機いあ量 持器なる機 管をい方器

理 きれるた 方生 み を 自

。環え交入 ・をすにでに象 課ク申設 にリ請置 ] 書後 提 あ 出 ン に 3

り

現

在

わ

理常方

金市置

ずあ

おり

問ま

険た汚溜

と

水す開

が

汚

水

な

納ど保か

税の証る

証写書も

0

間いす※明しのの 申 補補② 補補① 補補① ク合の補書、写、印請上助助電上助助生助 ☎ク合の補書 リせ 1 < ンだ申に税状カ書振要2 推さ請は関況タの込なり購 進い前限係写口写先も0入世み0入世容 9 課 にり 必が

6 3 7

### よ日日み日約連るになしし び(水)水取金受絡場しい、尿 担か正り午付し合尿場連の 商当ら午業後期ではの合絡汲 地通ま務5限く、汲がおみ だ早みあれ取 さめ取りてり 0 いにりまもは は 杜藤大富 際関し 早 文 違 め 12 住 学台林野

☎環希東根山夕三当☎大園喜泉榎朝 4境望吉古田日区地4成台望台戸日 4課 左田谷台丘、域 4 企 3 丘、、、、四 3 業 四区、六戸では、四区、六戸では、四本、海田、用草の田、用草のは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックでは、カラックをは、カラッとは、カラックをは、カラックをは、カラッとは、カラックをは、カラッとは、カラックをは、カラッとは、カラックをは、カラックをは、カラックをは、カラックをは、カラッとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとは、カランとは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランととは、カランととは、カランととは、カランととは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをは、カランとをはりには、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともはりともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともはは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともは、カランともはなりのとも 3 業 3 株 2 3 1 ン砂田流沖東、

午

前

午

前

10

時

5

11

時

1 4 0

区 地 4

区

五. H

X

七

区

時

場

会

対

対

象

定

定

員

費

参 加

費

申

申

込

Z

X

締

8

切

ŋ

持

持

合

わ

せ

FAX 4

4

た

通

事

故

域 4

6

6 後 後 2 時 3 時

# LI t h

か

仮

称

街

币

協

働

**(D)** 

ま

対する皆さんのご意見ちづくり推進計画(案)

を

を水ま雨常状悪る、理て雨流水は雨水は海にった。 開まっのに況化と処場2の流たす管(市 けすた日危でがと理に倍日す、分水であるや雨に険す生も場流以は、 じにへれ上、と汚流路水公 もの増が終とせは一別水は あ水大あ末比ん一で々は 間しは誤接 まく各汚 い雨りなしン恐 ☎下ま早っ続宅いく家水宅か水ま事たホれ い雨りなしン恐と

。たら接のし水 りの続雨ま管

ンを地す はホ流内 非しすや 常ルた道 にのめ路 危ふにに °な接れ内すっかに内認汚

雨でを水ま雨常状悪る

マ水宅で

ت ブ

ッ見市推

コおの計

メ何皆画

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 ا

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

 |

<

め、広対

4 街街 8 先ル

1

4 市市 9 4 役八 | | 所街 1

0 総ほ

5

8 務 35 9

1課番2

地

29

〒 提

☎疑──八八2世1出号い氏見業の市

い送載

かA総所へ

X 務

61

0

管 流 0 れ 込 移 動

11 1213 15 16 1417 (2)(12)(3)6 8 11 9)419 22 23 18 20 21 24 2 12 9 4 3 8 6 25 27 28 29 30 31 262 間な※12111098765432 )ランド 方リ 1 V 1

水

94

30 30 分 分 4街場事 4 幹合情

1 1 0

4 水す急てさ地まな庭管地確がす故り l がト 、ルあイ に つ転かるレ な落らほが が事汚か使 る故水 え こなが道なとど噴路く なが道な も重きのな あ大出マる てこまての課てまに推作く仮づ市 、のす、具題、た題 佐世 に

**~**うれ て U な

、ち関進業り称くで

策ち

1 公

ム民

ぺ館

1 .

ジ図

書

館

汚さ水しに 逆水れがよ流 流がて し流い誤 てれるっ しにとて

っ計体に互づわ計を推

てつた地なと本

の郵記方・提・

課電属

Eへ話し

メ提番て

ず、し、体方人内住れ下、住名法がに・

所

画的取いくる画進進八を

すなりにりすへめ計街推市

9 なりに る取組支のべ案で画市進民 こりんえ担て い 協すと

とみいい手人はす゜のたもしにく、とび、。のまめに

、をる名<mark>の</mark>所方内資市中 郵記方・提・、に格ホ央

団出法市在

あ事在

る務勤

方所・

・在

事学

こりんな担く・(ことと組で合いのにま案働るとないい手人はす)のた

、具題

改続ての 善さい雨 をれな水 おていが 願いか汚 いた確水 い場認管 た合しに

をパくし 実 総場期施り意 務所限し まクを民進 12す。 月。 月 21 「するため するため 「手続き」 日

(水)

₩Soumu@city.yachimatalg.jp 総務課 443—1113

課 市 役 所 口 ビ 1

卜

店

## 年 特 の 酒 戒 信締 ま り・冬の の 交通安全運 未来

いほのや `対年 さ罪断 まか被空市れやか皆す始 、害き内ま交らさるは 犯す 。交が巣です通ひん意 通特、は。事っの識 は、 事っの識犯 通特 故たちも罪のくょ薄や 事に自 故增転振 多りつれ交 も加車り 多し盗込 発なとて通 し通日特年でを よ犯ま安生別1は防 よう。 うず。 で で で 全か警月12止 運ら戒3月す 動19取日10る 日通 を日締火日た そ(月)りま(土)め 頃事

れまをでか、

れ冬12末平葉

実の月年成県

施交10始29警

がどしし事

いな詐ま予のたま故年

るど欺た想犯油いに末

4 倉警祭

か故

らに

注 遭

意わ

しな